



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

平成22年11月16日

第2回長崎大学ホームカミングデー

長崎大学においては、昨年からホームカミングデーを開催し、同窓生に母校・長崎大学に帰ってきてもらい、大学の近況に触れて頂き、懐かしい恩師や旧友との再会と交流・親睦を深めております。ホームカミングデーは、大学祭（長大祭）の期間中（本年は11月19日(金)～20日(土)の2日間）に開催しています。

日時 平成22年11月20日（土）14：00～17：00

場所 長崎大学中部講堂

日程 14：00 ホームカミングデー開会

14：00 第一ステージ 長崎大学ロマンツァー合唱団演奏

14：15 片峰 茂・長崎大学長挨拶

14：20 井石哲哉・長崎大学全学同窓会会長挨拶

14：25 第二ステージ 長崎大学チアリーディング部演技

14：40 講演会：「『はやぶさ』プロジェクトのすべて」

講演者・宇宙航空研究開発機構（JAXA）技術参与・名誉教授

的川 泰宣（マカワ ヤスリ）先生

16：20 第三ステージ 長崎大学吹奏楽部演奏

16：40 第四ステージ 長崎大学管弦楽団演奏

17：00 ホームカミングデー閉会

〔問い合わせ先〕 長崎大学広報戦略本部全学同窓会支援室

電話：095-819-2154

（受付時間 平日8：45～17：30）



国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

第2回 長崎大学

2010

ホームカミングデーのご案内

~Welcome Home to Nagasaki University~

ホームカミングデー：講演会
『はやぶさ』
プロジェクトのすべて

平成22年
11月20日 土
【長大祭：11月19日 金～20日 土】

長崎大学文教キャンパス内

■ホームカミングデー

卒業生の皆様に母校長崎大学に帰ってきてもらい、大学の近況に触れ、懐かしい恩師や学友との再会と交流・親睦を深めていただくために、大学が卒業生の皆様をお招きするものです。



■共催／長崎大学・長崎大学全学同窓会

■協力／長崎大学学園祭運営委員会

日 程		↑ 学生自由参加 ↓	
13:00	受付開始 ※参加希望者についてはキャンパスツアーを行います。 〔附属図書館古写真展示室、下村脩名誉博士顕彰記念館〕		【中部講堂】
14:00	ホームカミングデー開会 第一ステージ：ロマンツアー合唱団演奏		【中部講堂】
14:15	長崎大学長挨拶		
14:20	長崎大学全学同窓会会長挨拶		
14:25	第二ステージ：チアリーディング部演技		
14:40	講演会『はやぶさ』プロジェクトのすべて (仮題) 講演者：元宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 対外協力室長・教授 現JAXA技術参与・名誉教授 的川 泰宣 先生		
16:10	休憩 (10分)		
16:20	第三ステージ：吹奏楽部演奏		
16:40	第四ステージ：管弦楽団演奏		
17:10	ホームカミングデー・パーティー開会【学生会館食堂2階又は1階】 開会の挨拶及び乾杯		参加費 ¥4,000
17:20	第五ステージ：空手道部演技	〈歓談〉	
17:50	第六ステージ：よさこい部「突風」演技	〈歓談〉	
18:20	閉会の挨拶		

学長あいさつ



長崎大学長 片峰 茂

2010年4月をもって国立大学法人第2期中期(6年)がスタートし、長崎大学教職員一同、新たな中期目標・計画の下、更なる飛躍へ向け改めて決意を固めているところです。混沌の時代にあって、10年後20年後を担う人材の育成は最重要の課題であり、その意味で大学に課せられた使命はきわめて大きいのです。時代の要請に即した人材育成を達成するために、教育システムやカリキュラムを大胆に改革していきたいと考えています。

一方で、大学を取り巻く社会情勢は厳しさを増しています。昨年の事業仕分け以降、国民目線からは大学教育や学術研究の優先度はまだまだ低いことを痛感させられました。大学で行なわれていることやその意義を社会に正確にお知らせし、地域住民と“知”を共有するための、大学の努力が不足していたのだと思います。そのような機能を強化するために、本年4月広報戦略本部という新しい組織を創設しました。これまで大学になかったセンスと感性で、新たな広報活動が開始されています。本学中部講堂において現在開催中の寺島実郎責任監修リレー講座「世界の構造変換と日本の進路」はその一例です。

いま長崎大学は確実に変貌を遂げつつあります。来る11月20日、同窓生の皆様におかれましては、お誘い合わせの上、第2回長崎大学ホームカミングデーへ御参加頂き、母校のいまの姿を実感し、長崎大学との絆をより一層深める機会として頂ければ幸いです。今回は特別ゲストとしてJAXA(宇宙航空研究開発機構)名誉教授・的川泰宣先生をお迎えし、話題の「はやぶさ」プロジェクトについて御講演賜ります。御期待下さい。

講演者紹介

『はやぶさ』プロジェクトのすべて(仮題)

の 的川 泰宣先生

元宇宙航空研究開発機構(JAXA) 対外協力室長・教授
現JAXA技術参与・名誉教授

NPO法人 子ども・宇宙・未来の会 会長



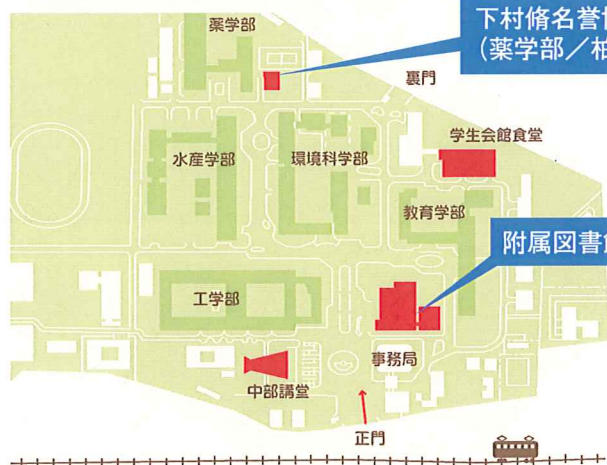
- 主な略歴
 - 1942年(昭和17年) 広島県呉市生まれ
 - 1965年(昭和40年) 東京大学工学部宇宙工学コース卒業
 - 1970年(昭和45年) 東京大学大学院博士課程修了(工学博士)
 - 東京大学宇宙航空研究所を経て、現在に至る。

■ 専門分野 システム工学、軌道工学

■ 著書：ハレー彗星の科学(新潮文庫)/ロケットの昨日・今日・明日(裳華房)/人工の星・宇宙の実験室(岩崎書店)/軌道工学の科学(同文書院)/星の王子様宇宙を行く(同文書院)/宇宙は謎がいっぱい(PHP出版)/飛び出せ宇宙へ(岩波ジュニア新書)/宇宙にいちばん近い町(春苑堂出版)/超なるほど宇宙の謎学(にちぶん文庫)/宇宙へのはるかな旅(大月書店)/宇宙なぜなぜ質問箱(大蔵省印刷局)/宇宙に取り憑かれた男たち(講談社α新書)/月をめざした二人の科学者—アポロとスプートニクの軌跡(中公新書)/やんちゃな独創—糸川英夫伝—(日刊工業新聞社)/宇宙からの伝言—いのちを大切にすること—(数研出版)/轟きは夢をのせて—喜・怒・哀・楽の宇宙日記(共立出版)/人類の星の時間を見つめて—喜・怒・哀・楽の宇宙日記2(共立出版)/逆転の翼—ペンシルロケット物語(新日本出版)/宇宙と太陽系の不思議を楽しむ本(PHP研究所)/宇宙のみみづがわかるえほん(ほぶら社) 等多数

■ システム工学・軌道工学が専門であり、大学院時代より科学観測のためのロケット及び人工衛星の飛翔計画の策定に従事し、人工衛星打上げ用ロケットの設計に携わってきた。また宇宙科学における国際協力の発展にとともに、国際協力の窓口となると同時に、広く国民・少年少女に対する宇宙をテーマとする教育・普及活動を行っている。

キャンパスツアー紹介



下村脩名誉博士顕彰記念館
(薬学部/柏葉会館)

附属図書館古写真展示室

下村脩名誉博士顕彰記念館には、ノーベル化学賞メダルのレプリカ、ノーベル賞受賞式の写真パネルのほか、受賞者およびゲストのみに配られる晩餐会招待状などの貴重な資料も展示しています。

附属図書館1階の古写真展示室には、本学の創基である小島養生所の第2代教頭A.F.ボードインが撮影・収集したものをはじめ、幕末から明治期に撮影された貴重な古写真をパネル展示しています。

お問い合わせ

長崎大学広報戦略本部 全学同窓会支援室
TEL.095-819-2154 FAX.095-819-2156
E-mail: zendousou@ml.nagasaki-u.ac.jp
URL http://www.nagasaki-u.ac.jp/

ステージを彩る 学生サークル



第一ステージ: ロマンツァー合唱団演奏



第二ステージ: チアリーディング部演技



第三ステージ: 吹奏楽部演奏



第四ステージ: 管弦楽団演奏



第五ステージ: 空手道部演技



第六ステージ: よさこい部「突風」演技